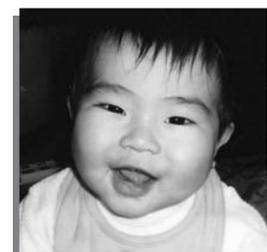




細島 景子 ちゃん
けいこ
港 町
平成19年3月10日生
父・秀勝さん 母・順子さん
宝物になる思い出を
たくさん作りましょね。



平田 菜々美 ちゃん
ななみ
港 町
平成19年3月21日生
父・良さん 母・八代美さん
若菜姉ちゃん、良輝兄ちゃん、み
ーん大好き！仲良くしてネ♡



松下 凜 ちゃん
りん
伊予土町
平成19年3月22日生
父・健太さん 母・詩織さん
わが家の人気者♡
みんなまた遊んでね♡



福田 美空 ちゃん
みそら
志柿町
平成19年3月22日生
父・安則さん 母・加奈さん
イチゴとミカンが大好き！
明るくて丈夫な子に育ってね！！



吉田 和加 ちゃん
のどか
亀場町亀川
平成19年3月23日生
父・幸司さん 母・香さん
名前のとおり、みんなをのどかにしてくれます。
これからますます元気に育ってください。



松本 ゆい ちゃん
志柿町
平成19年3月29日生
父・修一さん 母・まきさん
食べるの大好き！お兄ちゃん大好き！
元気いっぱい！

4月で満1歳になるお子さんを募集します！
●応募期限＝3月10日(月)まで(必着)。
●応募方法＝写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は6人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。



匠 生業の継承者たち

—水産業を支える後継者—

「獲れた魚に付加価値をつけたい」
たかひで
脇島 隆豪 さん (御所浦町御所浦・35歳)

天草島内で数少ない二艘まき網の網元。一艘まき網とは、船二艘で網を広げ、魚が中に入ったところで網を巻き上げて魚を獲る漁法で、集漁船2艘と網船2艘、魚を運ぶ運搬船1艘の計5艘で漁に出る。

27歳のとき、「曾祖父の代から続いている家業を途絶えさせたくない」と思い、勤めていた会社を辞めて家業を継いだ。父親の背中を見て育ったため家業を継ぐことに抵抗はなかったが、漁についてはまったくの素人。1年目は網船に乗り、全体を見て、動い

て、実践の中で漁のやり方を体叩き込んだ。2年目からは運搬船に乗り込み、今では漁全体への指示を出す。

海での仕事は危険と隣り合わせ。船の点検や天候の確認などは乗組員一人ひとりが神経を使う。「獲れた魚を運ぶ途中で急に天候が崩れたときなどは特に危険。魚の重みで船が沈んでいるので、波が高くなる」とひとまりもない。

自然が相手の仕事だけに、魚場の探索はまさに網元の腕の見せ所。天候や毎日つけている日誌、これまでの経験などをとくに、どの辺りに魚がいるか予測を立てる。「自分の読みが当たって大漁のときは格別」。漁の醍醐味だ。

昔に比べて設備も整い、労力的には楽になったそうだが、改良できる点を取り入れたいと意欲を見せる。また、網元として、より高く魚を売る方法を探索中。「獲って売るだけの時代は終わった。今は、そこに付加価値をつけることが重要」。水産業を支える後継者の挑戦は続く。

地域づくりの成果を発表
1月18日、栖本福祉会館で「天草地域まちむら探検隊」が開催されました。これは、地域づくり団体相互の情報交換などを目的として、「火の国未来づくりネットワーク」が県内各地域で行っている交流事業です。当日は天草島内外から約150人が参加。県内の7つの地域づくり団体の活動事例が発表されました。

天草市からは栖本地区振興会が、「河童の住める川づくりまちづくり」と題して、栖本地区のシンボル“かっぱ”を用いた特産品開発やメニューメント設置などの取り組みを紹介しました。振興会で考案し、8月から発売している“へのかっぱ”ストラップは、地元の温泉センターや各種イベントで積極的に販売活動を



▲栖本地区のシンボル“かっぱ”を用いた地域づくりの活動事例を発表

行い、現在までに約2,500個を売り上げたこと。今後このストラップ販売のノウハウを生かし、新たな特産品開発に向け取り組んでいくことや、今年度から始めた夕市や花街道整備事業についても『無理せず長く続けよう』を合言葉にがんばっていることなど、地域づくりの取り組みを発表しました。

みんなの
声

収集日ではないのに出されたゴミが散乱。どうにかならないの？

最近、収集日ではないのに出されているゴミがあり、野犬やカラスなどが食べ散らかして非常に迷惑しています。また、分別していないものや水切りをしていないゴミもあると聞きます。何とかならないのでしょうか。(匿名希望)

【お答えします】
市では、ゴミ排出量の削減と資源化の推進を図るため、「資源物」「燃やせるゴミ」「燃やせないゴミ」に分別して、決められた日に、決められたゴミ収集場所に出していただいています。

ゴミ収集場所は、各地区で話し合っており、各市区で行っていただいています。ゴミを出せる日は、ゴミの種類によって異なり、出せる時

また、生ゴミは水切りをしっかりと出してください。ゴミの減量と資源化に、皆さんのご理解とご協力をお願いします。
〔本庁・環境課廃棄物対策係〕

皆さんの声・お便りを
お寄せください

■ハガキ・封書・FAXで
〒863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課
・FAX 7016

■市長への便り
本庁や各支所、公民館など約80カ所に備えてある便せんに記載し、専用封筒に入れ、ポストへ投かんしてください。

■電子メールで
市ホームページの「ご意見箱」コーナーから送信。
※ご意見などをお寄せいただくときは、必ず住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入してください。

本庁・秘書課広報広聴係
☎11111内線1208